

平成18年6月16日
香 川 大 学

海外からもNST見学

香川大学医学部附属病院は、国立大学病院初の全科型栄養サポートチーム（NST）として全国に知られています。過去にも大規模病院での全科型NSTのモデル病院として、多くの問い合わせ見学を受けています。

また、いくつかの医療チームが存在し、患者の一日も早い回復に努めています。

現在、入院患者全員に栄養管理計画書を作成しNSTを中心とする栄養管理体制も整備されています。

この度、海外から（アジア）のNST見学の依頼があり、海外においても香川大学方式NSTは、高い評価を得たものと思われます。

今回の見学のきっかけは、日本静脈栄養学会（理事長 大柳 冶正・近畿大学医学部）のNSTへの取り組みが大塚薬報に10回シリーズで紹介されており、それを見た医師が、来日の際に見学を希望されたことによるものです。

日本のNSTプロジェクトを推進した東口高志先生（藤田保健衛生大学教授）もタイで講演しており、タイは臨床栄養に熱心です。

訪問日時 平成16年6月19日(月)

合田 文則 医師（総合診療部助教授）によるプレゼンテーション
14:30 ~ 15:30

訪問者 バンコク空軍病院 他 5施設（タイ）

高雄医科大学附属病院

國立成功大學醫學院メディカルセンター

医師または臨床栄養看護師

各施設より 1~2名

（本件についての問い合わせ先）

大 学：香川大学医学部総務課

広報法規担当 木村 管理栄養士 藤井

代 表: 087-898-5111 内線 2022 ファイル: 087-891-2008

【土曜・日曜日の 8:30~17:00 はこちらにおかけ下さい。係のものが
取り次ぎます。 ファイル: 087-891-2066】